

第 21 回 全日本大学フットサル大会 群馬県大会

実施要項

1. 名称：第 21 回 全日本大学フットサル大会 群馬県大会
2. 主催：公益社団法人群馬県サッカー協会
3. 主管：公益社団法人群馬県サッカー協会フットサル委員会、渋川市サッカー協会
4. 期日：2025 年 5 月 17 日（土）
5. 会場：渋川総合公園体育館 〒377-0023 渋川市渋川 4230 Tel0279-24-0535
6. 参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下、「日本協会」とする。）に「フットサル 1 種」、または「サッカー 1 種」の種別で加盟登録したチーム（準加盟チームを含む。）に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
 - (2) 前項のチームに所属する単一の大学（大学院生を含む）・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
 - (3) 外国籍選手は、1 チームあたり 3 名までとする。
 - (4) 選手は、本大会、関東大会、全国大会において複数のチームで参加していないこと。
 - (5) チーム代表者は、20 歳以上であり、当事者能力があること。
7. 大会形式
参加チーム数により決定する。
8. 競技規則
2024/2025 「フットサル競技規則」による。
9. 競技会規定
以下の項目については、本大会で規定する。
 - (1) ピッチ：原則として 40 m × 20 m とする。
 - (2) ボール：試合球 日本協会認定のフットサル 4 号球を使用する。
 - (3) 競技者の数：5 名
 - (4) 交代要員数：9 名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内。準加盟チームについては、その限りとししない。
 - (5) チーム役員の数：3 名以内（ただし、通訳が登録されている場合は、4 名以内とする。）
 - (6) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - (ア) 日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
 - (イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
 - (ウ) チームユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判断しうるものであること。
 - (エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - (オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
 - (カ) 競技者の番号は整数の 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けること。
 - (キ) ユニフォームの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲載料等の経費は当該チームにて負担することとする。大会当

日は必ず申請書コピーを持参すること。

(ク) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。

(ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。その他の事項については、日本協会「ユニフォーム規程」による。

② 靴：キャンバス、または柔らかな皮革製で靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。ただし、ノンマーキングシューズは靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。

③ ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。各チームユニフォームとは異なる 2 色を携行すること。

④ キャプテンアームバンド：キャプテンはキャプテンアームバンドを着用すること。

着用するアームバンドは日本協会ユニフォーム規定に則る。

⑤ すね当て：着用のこと。

10. 懲罰

(1) 本大会は、日本協会「懲罰規定」に則り、大会規律委員会を設ける。

(2) 本大会の規律委員会は、公益社団法人群馬県サッカー協会（以下、「県協会」とする。）フットサル委員会とし、委員長は県協会フットサル委員長とする。

(3) 本大会は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、都県大会終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(4) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

(5) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(6) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、全国大会出場チームは全国大会で消化し、不出場の場合は直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(7) 本大会実施要項の記載事項に無い懲罰に関する事項は、大会規律委員会において決定する。

11. 参加申込

(1) 1 チームあたり 24 名（選手 20 名、役員 4 名）を上限とする。

(2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

(3) 申込締切日 2025 年 5 月 9 日（金）12：00 まで

(4) 申込先 公益社団法人群馬県サッカー協会フットサル委員会 全日本大学フットサル選手権大会宛

メールアドレス：gmfut@live.jp

申し込みはメールですること。電話、郵送、FAX は不可。

(5) 必要な書類

① 大会参加申込書データ（エクセル）

② プライバシーポリシー同意書データ（申込書データと同様のエクセル内）

③ ユニフォーム広告掲示（回答）の写し（ユニフォームに広告等がある場合）

(6) 申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

12. 大会参加料

10,000円 *代表者会議時に納入

13. 選手証

各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICK OFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

14. 組み合わせ

代表者会議において決定する。

15. 審判・運営スタッフ

県協会審判委員会より派遣する。

運営スタッフ（記録者やボールパーソン）については、参加チーム協力をお願いすることがあります。

16. 代表者会議

2025年5月17日（土） 時間未定（集合時に開催） 渋川市総合公園体育館

*代表者会議に無断で「欠席」したチームは失格とする。ただし、その可否については主催者が決定する。

17. 表彰

優勝・準優勝・第3位を表彰する。

18. マッチコーディネーションミーティング

(1) 各試合の競技開始時間の60分前に当該試合で着用するユニフォーム、および、ビブスを決定する。

※ユニフォーム（正・副）、メンバー用紙、選手証（選手一覧）、ビブス（2種類）を持参すること。

(2) コイントスを行い、トスに勝ったチームが第1ピリオドにどちらのゴールに攻めるのか決める。

(3) 欠席したチームは不戦敗とする。ただし、その可否については主催者が決定する。

19. 出場権

本大会の上位1チームは、関東大会に出場する義務と権利を有する。

期日：2025年6月14日（土）・22日（日）

場所：千葉県／東金アリーナ（6月14日）、大綱白里アリーナ（6月22日）

20. 負傷・傷害の対応

(1) チームの責任において、スポーツ保険に加入すること。（傷害保険、賠償保険を含むもの）

(2) 競技中の疾病、傷病等の手当てについては、救急車の手配を行うが、その後については、チームの責任において処置すること。

21. その他

(1) 大会運営・競技進行を円滑にするため、参加チームおよびチーム関係者は、別紙「大会参加・競技運営の注意事項」を遵守すること。

(2) 本大会に関するテレビ、動画、写真の権利は、全て県協会フットサル委員会に帰属する。また、肖像権の使用は、県協会フットサル委員会の承認を必要とする。

(3) 本大会参加に要する経費は、すべて参加者負担とする。

(4) その他の不測の事態で大会が中止になった場合は、関東大会出場チームを抽選で決定する。

(5) 本大会実施要項に定めのない事項については、県協会フットサル委員会にて決定する

22. 問合せ先

公益社団法人群馬県サッカー協会フットサル委員会 柿沼 メールアドレス：gmfut@live.jp